

-Violin-
Tatsuki Narita
©Marco Boregreve

-Piano-
Matthew Law
©Takafumi Ueno

-Bandoneon-
Kazuma Miura
©日本コロムビア

三浦一馬 バンドネオン コンサート

Program

- ♪ドビュッシー：月の光
- ♪サン＝サーンス：白鳥
- ♪ピアソラ：
ブエノスアイレスの冬
- ♪ピアソラ：リベルタンゴ 他

※曲目は変更になる場合がございます。
予めご了承ください。

2025

2.8

開場 13:30 東与賀文化ホール
開演 14:00 佐賀市東与賀町下古賀1228-3

全席指定 一般 2,000円
大学生以下 1,000円

プレイガイド 東与賀文化ホール、佐賀市文化会館、佐賀玉屋
ローソンチケット <https://t.tike.com/> (Lコード: 82388)
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 282-561)

※税込み ※未就学児童の入場はご遠慮ください(託児サービスはございません)。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。 ※前売り券が完売の場合、当日券の販売はありません。

■主催/佐賀市、(公財)佐賀市文化振興財団、佐賀県、(公財)三井住友海上文化財団 ■後援/佐賀市教育委員会、エフエム佐賀
■お問合せ/東与賀文化ホール ☎0952-45-3939 ホームページ <https://shinpoo.jp> E-mail higasiyokabunka@gmail.com





©日本コロムビア

三浦 一馬 Kazuma Miura 【バンドネオン】

2006年に別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、その後自作CDの売上で渡航費を捻出してアルゼンチンに渡り、現在に至るまで師事。
 2008年10月、イタリアのカステルフィダルドで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで日本人初、史上最年少で準優勝を果たす。
 2011年5月には別府アルゲリッチ音楽祭に出演し、マルタ・アルゲリッチやユーリー・バシュメットら世界的名手と共演し、大きな話題と絶賛を呼んだ。
 2014年度出光音楽賞受賞。パッハからガーシュウィンまでを編曲・演奏するなど、既成の概念にとられない意欲的な取り組みや、バンドネオンの可能性を追求する真摯かつ精力的な活動ぶりが2010年9月NHK「トップランナー」に取り上げられ、再放送となる反響を呼ぶ。テレビやラジオ出演も多数。
 2017年、ドイツにてドグマ・チェンバーオーケストラとマルコーニ作曲の「カメラタンゴス」で共演。また自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を新たに結成し、さらなる活動の場を拡げている。
 また、NHK大河ドラマ「青天を衝け」の大河紀行音楽演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。
 使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、Alfred Arnold。
 2022年日本コロムビアより三浦一馬五重奏団「ピアソラスタンダード&ビヨンド」をリリース。



©Marco Borggreve

成田 達輝 Tatsuki Narita 【ヴァイオリン】

ロン＝ティボー国際コンクール(2010)で第2位およびSASEM著作権協会賞受賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール(2012)にて第2位およびイザイ賞受賞。仙台国際音楽コンクール(2013)で第2位受賞。その超絶技巧と詩情豊かな音楽性に「パガニーニの再来」とフランス紙で評された。
 著名指揮者および国内外のオーケストラと多数共演し高い評価を得るとともに、リサイタルやジャンルにこだわらない様々なアーティストとの室内楽においても圧倒的なテクニックと多彩な表現力を披露している。現代作曲家とのコラボレーションも積極的に行っており、2013年サントリー芸術財団サマーフェスティバルで演奏した酒井健治作曲ヴァイオリン協奏曲《G線上で》は芥川作曲賞を受賞、S.カンブルラン指揮/読売日本交響楽団と演奏した柳慧作曲《ヴァイオリンと三味線のための協奏曲》(世界初演)の公演は2022年度芸術祭大賞を受賞した。2022年9月には坂本龍一のプライベート録音に参加し「ソナタ」等を演奏。作曲家・山根明季子、梅本佑利と現代音楽のアーティスト集団「mumyo」を設立している。
 海外での演奏活動も積極的に行っており、近年では、韓国平昌やミンスク、ギリシャ・イドラ島の音楽祭に参加したほか、2024年4月にはピアニスト福間光太郎と中央アジア4ヶ所を回るツアーを行った。
 使用楽器は、A.ストラディヴァリ黄金期の「Tartini」1711年製(宗次コレクションより貸与)。



©TakafumiUeno

ロー 磨秀 Matthew Law 【ピアノ/シンガーソングライター】

桐朋学園大学音楽学部を経てパリ国立高等音楽院のピアノ科および修士課程を、審査員満場一致の最優秀および首席で卒業。
 2012年第8回ルーマニア国際音楽コンクールで第1位と最優秀賞、2015年第1回デュオ・ハヤシ・コンクールで第1位、2006年第60回全日本学生音楽コンクール東京大会・全国大会第1位を受賞するなど国内外で数多くのコンクール歴を持ち、日本・欧州各地でリサイタルも開催し幅広い活動を行っている。
 ピアノを勝又浅子、今泉統子、高良芳枝、二宮裕子、ジャック・ルヴィエ、オルタンス・カルティエ＝ブレッソン、フェルナンド・ロッセアーノに師事。
 2021年9月、クラシックアルバム『Mélangé』でCDデビュー。
 また、シンガーソングライターとしての一面を持ち、2019年配信シングルデビュー以降、サブスクのプレイリストに複数選ばれ、20年6月のアルバム『LOST2』では各種タイアップを獲得している。2021年6月には、ドラマ「大豆田とわ子と三人の元夫」(カンテレ/フジテレビ系列)の挿入歌の作詞を担ったことでも話題を得ている。また、同年8月にはMBSお天気コーナー秋のタイアップ曲「Promenade〜秋晴れ〜」を書き下ろし、デジタル配信された。

Access

東与賀文化ホール
 佐賀市東与賀町下古賀1228-3
 JR佐賀駅南口より約6.9km



バスのご案内
 佐賀駅バスセンター発 ➡ 東与賀支所前 下車
 ▶ 4番のりば | 佐賀市営バス 12 佐賀大学・東与賀線

駐車台数に限りがあります。徒歩・自転車・公共交通機関での利用、乗り合わせでのご来場にご協力くださいますようお願いいたします。

Google Maps



ナビ使用の方はこちらから

